

2020年1月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
1月9日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：抗悪性腫瘍剤 / チロシンキナーゼ阻害剤 エヌトレクチニブ 製品名：ロズリートレクカプセル 100 mg / 200 mg (中外製薬) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-104~108・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・26・31~38/4-1-1~5
1月16日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：ファブリー病治療剤 ミガーラスタット塩酸塩 製品名：ガラフォルドカプセル 123 mg (アミカス・セラピューティクス) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・20・31~38/4-1-1~5
1月17日 (金) 19時30分	漢方研修会 《学術・研修委員会》	演題：「深遠な漢方の世界をのぞいてみませんか！Ⅱ」 講師：九州大学大学院 薬学研究院 臨床育薬学分野 准教授 島添 隆雄 先生 ◇PS 項目：2-2-117・118/2-3-28/2-3-30
1月21日 (火) 19時20分 ※開始時刻にご注意ください	骨粗鬆症連携 研修会 ～薬局薬剤師の役割 と取り組み～ 《学術・研修委員会》	情報提供：「エディロールについて」(中外製薬) 演題：「骨粗鬆症治療の現状と問題点」 講師：国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 整形外科 部長 馬渡 太郎 先生 演題：「骨粗鬆症治療薬の服薬継続率向上への取り組みについて ～福岡 Bone アーバンモデルの概要紹介～」 講師：福岡市薬剤師会 学術研修委員 林田 諭 先生
1月24日 (金) 19時30分	Basic Study ～基礎からわかる！ 時間薬理学～ 《学術・研修委員会》	演題：「投薬時刻で変わる生活習慣病の薬物治療～高血圧を中心に～」 講師：山口東京理科大学薬学部 教授 牛島 健太郎 先生
1月29日 (水) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	講演：「造血細胞移植の現状と課題」 講師：国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 血液内科 栗山 拓郎 先生 【要旨】血液悪性腫瘍に対する治療薬として、近年分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬など多数の新規薬剤が登場しているが、治癒を目指すためには依然として造血細胞移植が占める役割は大きい。HLA 半合致移植も標準療法として行われる時代となり、多くの患者にドナーが見つかるようになった。現在では原疾患の治癒を目指すだけでなく、移植後のQOLの充実、社会復帰まで考えていく必要があり、移植患者の外来フォローアップも重要視されている。移植患者では免疫抑制剤を始め多数の薬剤を服用していることが多く、副作用、他剤との相互作用などのチェックを含め、薬剤師の関わりも必要不可欠である。今回は造血細胞移植の現状と課題について、薬剤師に期待される役割も含めて考えてみたい。 ◇PS 項目：2-2-97・104~108/2-3-26

<p>1月30日 (木) 19時20分</p> <p>※開始時刻に ご注意ください</p>	<p>Basic Study ～薬局でわかる！ 免疫チェックポイント阻害剤～ 《学術・研修委員会》</p>	<p>Short Lecture：「みんなで学ぼう免疫チェックポイント阻害薬－基礎編－」 演者：九州大学病院 薬剤部 池田宗彦 先生 講演1：「初歩から学ぶ間質性肺炎」 演者：九州大学病院 呼吸器科 助教 濱田 直樹 先生 講演2：「病診薬連携における irAE マネジメント体制作り ～第2回のアンケート結果より～」 演者：九州大学病院 薬剤部 南 晴奈 先生</p>
---	---	---

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※県薬研修カードをお持ちでない方は、薬剤師免許番号が記載されたもの（薬剤師免許証の写し・研修センター認定薬剤師証・HPKIカード等）をご持参ください。

※薬剤師免許番号が確認できない場合は、単位の取得ができませんのでご注意ください。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、受講料として3,000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)